



No! Racism!

HIROBA

3.21.を覚えて3.14.に
ひろばで歌おう・踊ろう

#noracism #人権 #平和
#国際人種差別撤廃デー

歌で、踊りで、語りで、沈黙で
今、この時に表明しよう
人種差別反対の熱い思い、願い、訴え、嘆き、
そして
共生の天幕を
ひろばで思い切り広げよう

だいじなあなたへ ひろばづくり・出演者大募集のお知らせです

【ひろばをひろこう】

マイノリティ宣教センターの「国際人種差別撤廃デー」に因んで2025年3月8日に開催した「ノー!レイシズム!ひろば」は、とても楽しく豊かな「ひろば」になりました。2026年も、ふたたび「ノー!レイシズム!ひろば」を開催します。嘆き、怒り、叫び、呼び声を、自由な「音」「身体表現」を通して分かち合えるひろばを一緒につくりたいと願っています。前回ご出演くださったグループの方々はもちろん、新たにご出演くださる方々を募集しています。あなたにもこのひろばづくりにぜひ参加いただきたいと願っています。キリスト教会、関係団体から、全国各地からの出演エントリーをお待ちしています。動画を事前に撮っての出演も受け付けます。出演エントリーは2026年1月末まで受け付けます。詳しくは裏面をご覧ください。

また今回は、会場の一角に「持ち寄りコーナー・ひろば」を設けます。活動の中から生まれたグッズ・クッキー・ジャムなどを持ち寄ってご提供ください。コンサートの休憩時間等にお求めいただけます(詳細は裏面をご覧ください)。

出演予定はない方も、ぜひ、ひろばを訪ねて一緒に楽しんでください。

【ひろばのステージと一緒に立とう】

#noracism #人権 #平和 #国際人種差別撤廃デー をキーワードに、歌ったり、踊ったり、いろんなパフォーマンスを集めます。笑いを奪う差別に、喜ぶことを取り上げた排除に抗って、ぜひ、このひろばに出演者として参加してください。2人以上のグループで出演ください(誰かと一緒に、をだいじにしました)。



時

2026年3月14日(土)
午後2時～4時半(開場1時半)

会場

聖アンデレ教会
(日本聖公会東京教区)
〒105-0011 東京都港区芝公園3-6-18

参加

出演1グループ 500円～
観客参加者 1人100円～

参加費はマイノリティ宣教センターの賛同協力金として、マイノリティ課題の取り組みのため用いられます。個人の年間賛同金は一口3,000円です。

マイノリティ宣教センター
No!Racism!ひろば

お問い合わせ

[メール] director@cmim.jp

[HP] <https://www.cmim.jp/>

出演エントリー受付中
こちらからフォームへ
2026年1月末まで



No! Racism!

ひろば

出演エントリー

マイノリティ宣教センター
No!Racism!ひろば

お問い合わせ

[メール] director@cmim.jp

[HP] <https://www.cmim.jp/>

ひろばで、歌や踊りほか、パフォーマンスをするグループを募集しています。ぜひ、キリスト教会、団体、そのほかグループをつくって応募してください。

グループ 歌、ダンス、合奏、etc 2人以上のグループでの参加とします。

持ち時間 1グループ 7分程度（説明や紹介含む）。

動画参加 当日、対面で参加できない場合は7分程度の動画を2月末までに送付して参加できます。同じく、出演エントリーが必要です

エントリー フォームからもしくはメールにて2026年1月末までにエントリーしてください。

こちら（QRコード読み取りも同じ）

メール → director@cmim.jp（吉高叶/よしたかかのう）

出演希望と記し、代表者名をお知らせください。折り返し連絡します。

持ち寄りコーナー・ひろば について

- 会堂内の限られたスペースでの展示・販売となります。活動紹介のパンフレット、小さな手芸品、クッキー類・ジャムなどを即売できますが、販売責任者は2月28日までに必ず事務局にお申し込みいただき、許可を得てください。当日飛び込みでの販売はできません。
- 売上金は各団体・個人の収益となりますが、釣銭をはじめ必要なものは各団体が責任をもって用意してください。
- 売れ残った品物は、各団体責任者が持ち帰ってください。
- 会場のスペースが限られているため、申込み数が多い場合は先着順となります。以上をご理解いただき、新たな「出会いのひろば」となるよう願っています。

出演エントリー受付中
こちらからフォームへ
1月末まで



テーマ パフォーマンスは次のテーマでつくってください。
#noracism #人権 #平和 #国際人種差別撤廃デー

- ひろばの様子は当日、YouTubeにて限定ライブ配信します。うっとりこみなどについて心配のある方は主催団体へあらかじめ相談ください
- 当日リハーサルは、正午(昼12時)以降、会場にて順番に行うことが可能です。それ以外では会場を使用することはできません
- 出演にかかる経費（交通費、出演料など）は出演者で調達ください。相談が必要な方は主催者までご連絡ください

▶ 国際人種差別撤廃デー

1960年3月21日 南アフリカにおけるアパルトヘイト（法による人種隔離・差別政策（1948年～））による「バス法」に反対し、シャープビル警察署の前で起こった抗議デモに参加する人々に警察が発砲、69人の死者、180人以上が負傷する大惨事となりました。1990年代初頭になるまでアパルトヘイトは継続され、差別撤廃を求めるリーダーたちが投獄され続けました。国連は3月21日を「国際人種差別撤廃デー」と定め（1966年）、人種差別撤廃のアクションが世界中で行われてきました。

今、日本社会にも人種差別は蔓延り、その猛威はますます激しくなっています。マイノリティ宣教センターでは、人種差別に抗する行動や変化へ、一緒に向き直っていこうと願っています。
ぜひ、ひろばへお立ち寄りください。